

野比中学校では、総合的な学習の時間のキャリア学習において、今年度もMTTのみなさまのご協力をいただき、ビジネスマナー講座、ポスターセッション、グループディスカッションなどに取り組みました。生徒の自己開拓による職場体験学習と合わせて、地域で働く方々から多くのことを感じ、「働くこと」や「生き方」についての学びを深めることができました。将来を意識し「今」を大切にしようとする姿勢も見え、生徒たちの成長を教師たちが実感しています。その出会いをきっかけとして、MTTのみなさんには道徳の授業に関わっていただくなど、学校教育全体への学びを広げることができました。次年度の職場体験は、実施日数を2日間から3日間に増やしてより充実させようと考えています。地域(MTT)のみなさまの力をお借りしながら、地域と連携した充実した学校づくりに取り組んでいこうと思います。



野比中学校  
嘉山 敦子校長

## 2024年度ご協力いただきましたMTTの皆様をご紹介します

- 東建設㈱
- NPO法人 アスリード
- 特定非営利活動法人 一麦
- 浦賀地域包括支援センター
- 海上保安庁 横須賀海上保安部
- 株柏木塗装
- かながわ信用金庫
- 神奈川トヨタ自動車㈱トヨタモビリティ神奈川
- かねよ食堂
- 鴨居地区連合町内会
- CURRY&ITALIANBAL BAYZ
- 義太夫節 三味線方
- 行政書士 そが事務所
- 株ワックス
- 株グリーンスポーツ 横須賀グリーンゴルフ
- 株グローバップシステム
- 有小磯薬局
- (社福) 公友会 横須賀グリーンヒル
- KotodamA
- Golpe 非言語コミュニケーション講師
- サガミホールディングス㈱
- ㈲佐久間建具店
- 株サンエー
- NPO法人 産業クラスター研究会
- 株ジーマ チアーズブライダル
- 株ジェイコム湘南・神奈川横須賀局
- (一社) シティサポートよこすか
- 株シテコベ
- ㈲上海亭
- ショーシャインChum's Bar
- ジョイ整骨院
- 松月製菓
- 株湘南衣笠ゴルフ
- ㈲湘南森モータース
- (一社) sukasuka-ippo

- 株スマイル
- 第一環境㈱
- 株大神
- 田浦和泉窯
- 株タウンニュース社 横須賀支社
- 有たのし屋本舗
- 株調味商事
- 株ティー・エム・シー
- 東京地方税理士会 横須賀支部
- 東京都体操協会 パルクール委員会
- 東光商事㈱
- TOKOKORO baby-sitting
- 株トライアングル
- (一社) トライパートナーよこすかピケマルシェ 365日
- ながしま農園
- 日産自動車(株)追浜工場
- 日本水産観光㈱
- 日本郵便㈱北下浦郵便局
- ネイルサロンSu\*
- 有花昇 辻フラワーガーデン
- 株ハニーカリエイト
- ピアノ・ソルフェージュ教室 カンタービレ
- BYBS 非認知能力育児コーチ
- 株美装
- 株平坂書房
- 房竹丸水産(株)
- 藤臣美弥子(漫画家)
- プロ雅農園
- 株Macmillan
- 株MAYALU(マヤル)
- 三井住友信託銀行㈱横須賀支店
- ミノル介護タクシー
- 株三春商会
- 宮島綜合法律事務所
- Musica Antica(ムジカ アンティカ)

98社のべ396人の皆様に  
ご協力いただきました。  
ありがとうございました！



“キャリア教育”皆様のおかげで17年！

# たねまる通信

第9号

2025年3月

よこすかキャリア教育推進事業

横須賀商工会議所と横須賀市と横須賀市教育委員会が協同で実施しているキャリア教育プログラム。中でも、地域で働く大人たちを横須賀市内の中学校に派遣し、仕事についての授業をしてもらう「中学生“自分再発見”プロジェクト」は、平成20年度に2校から始まり、現在では市内全23校にまで拡大しています。

## 2024年度初参加企業の皆さんです



不安を抱える生徒にも「将来・生き方」を考えるプログラムを。

A中学校で中学2年生に職業紹介(ポスターセッション)を行っていると、担当のK先生が、「えっ!?」と驚かれているので、「何かありましたか?」と尋ねると、「いや、1年の入学式以来登校していなかった生徒が来ているんです！」と答えてくれました。B中学でも普段教室に入れなかった生徒たちが\*MTTの話を聞きに来ることができたり、C中学では登校できなかつた生徒が、半日ですが職場体験に参加できたりしたそうです。体験先はその中学の用務員さんだったそうです。D中でも、職場体験に行けたことから、相談室登校ができるようになった生徒がいたそうです。いろいろな不安があって登校できなかったり、教室に入れない生徒たちも進路や将来への関心や不安を抱えています。先生方からキャリア教育のプログラムがあることを知られ、参加する上で不安なことへの対応をいっしょに考えたあと、勇気を持って「参加する」方を選んだのでしょうか。不安を乗り越えるには、何かしらの挑戦をして、失敗して原因をうけとめて、また挑戦して、小さな自信をつくり続けていくしかないでしょうが、その背中を押すことをMTTの皆さんとキャリア教育のプログラムができることをうれしく思います。もちろん、先生方が子どもたちとコミュニケーションをとり続け、「学校は君たちを大切に思っているよ」と伝え続ける努力があるからでしょう。

よこすかキャリア教育推進事業コーディネーター 三井 英昭

※募集！ あなたも中学生と語り合いませんか？働く大人たち(当事業講師：MTT)の連絡お待ちしています。



# ～プログラム参加者の“声”をお届けします～

## 久里浜で飲食店を営む白坂淳二さん

生まれ育った横須賀で、オムライスやカレー、パスタがメインのレストランを2022年に開業。お店もMTT歴もちょうど3年目になるオーナーの白坂さんに飲食店を始めた経緯や、MTTのやりがいを伺いました。

### 飲食店を始めた経緯

高校生の頃にやっていたドーナツ屋でのアルバイトが原点です。育ってくれた店長さんの中ですごく尊敬できる人がいたんです。別の会社で働いているときも、社員になれてずっと声をかけ続けてくれました。その店長が好きで、尊敬しています。影響をもろに受けました。別の仕事も結局辞めて、ドーナツ屋の社員になりました。続けていたら、30代後半で新規レストラン開業の責任者に抜擢されたんです。その後、ヘッドハンターに目を付けられて転職しましたが、自分のやりたいことと合わないと感じ退職。転職活動中に、周りの後押しやたまたま家の近くに物件が見つかったこともあり、一念発起して開業しました。今までたくさん経験を積んできていたので、自分でできるかも、と思いつつも、実際は定年したらやろうかな、という程度で。まさかこのタイミングで始めるなんて思ってもみなかったです。

経験はめちゃめちゃ活きてます。電気系の資格も持っていたので、照明とかコンセントとか、配線全部自分でやって。すごく役立ちましたね。開業費用はかなり抑えて。いろんなことをしてきた中で、とにかくご縁がたくさんありました。

この3月で丸3年になります。

### 今の仕事のやりがい

お客様に「美味しかったです」と言われたときの重みが変わりましたね。自分が考えて作ったものを食べてもらって、美味しいって言ってもらったらすごく気持ちいいし嬉しい。「次はじゃあこういうの作ろう!」っていうエネルギーに変わります。

お金もそうですね。今までは会社のお金でしたけど、今はそのまま生活費になるので、ケータリングでも口頭弁でも、もう喜んでやるわけですよ、夜中でもなんでも。ダイレクトにお店の収入になるので。すべてがダイレクト。反応もダイレクト。全部に対して心からの“ありがとうございます”が言えるようになりました。本当に気持ちいいですよ。

しんどいときもありましたけど、今までの経験があるからめちゃめちゃ助かっています。やっぱりタフさが身についているので。今は休みもほとんどないんですけど、体力は全然問題ないです。

### MTTを始めたきっかけ

会議所の職員経由で存在を知って、見学したらやりたくなりました。学校の先生にも憧れはあって、来世は教師に、くらいに思っていました。MTTは自分の好きなことや、やっていることを知ってもらう事業なので、すごく良いことをやっていると感じます。先生の疑似体験ができるし、自分のやっている仕事のすばらしさとか熱量とかを知つてもらうにはすごく良い機会ですね。最初は宣伝の心もありましたが、今はそれよりもただ活動が好きで、楽しんでやらせてもらっています。

職業的に、似ているとも思います。お店の店長も、スタッフに教えて評価してあげて、やる気にさせてあげるっていう過程が大事なので。

自分が育った町とか環境で、おこがましいんですけど恩返しがしたかったというのもあります。一回で30名程度の子どもたちにとって、印象に残る一瞬があればと思ってやっています。飲食店ってそういうのできるんだな、すごいな、って思つてもらえたなら嬉しいです。



### 地域性・横須賀の魅力

横須賀で生まれ育って、やっぱり好きなんですよね。住んで困らないです。今は特にそう思います。だってすごく身近なところに新鮮な野菜や魚や卵がある。生産者さんが近くにいる環境なんてなかなかないです。飲食店をやるのに、横須賀はすごくいいと思いますよ。人口が減っているのはありますけど、商材とか環境が良いです。観光客もゼロではないので。気候も良いので、商売はしやすいです。もう横須賀から出ようと思うことはないですね。

### MTTをやって良かったと思うこと

人のつながりってすごいなって。これをやったことでまたいろんな自分のつながりが増えました。他のMTTの方々とのつながりも。私なんかまだ3年目なので、大先輩がたくさんいるじゃないですか。声をかけてくれたり、お店に来てくれたりとかするので、非常にありがとうございます。先生が常連になるっていうのもありますね。近くの高校で発表会があったときとか、来てくれました。ビジネスとしても私はすごくメリットを感じています。私みたいな一人でやってる飲食店なんて、ちっちゃなつながりが積み重なって一日の売上になったりするので、ありがたいです。

他にも、MTTをやっていろんな子を見ているうちに、違う考えを受け入れられるようになりました。現代の中学生を知ることで、自分の息子を認めてあげることができましたね。私は息子に対して、考え方が変わっていて個性的だなと思っていたんですけど、私が蓋をしてたのかな、だから馬が合わなかったのかな、って。個性を認めてあげるっていうのが、MTTをすることによって気づいた気がします。今は良い関係ですよ。進路の相談とかもちろんしてきますし。だからメリットしかないですよ、私には。

### 子ども達へのメッセージ

いろいろな仕事を経験するのは悪いことじゃないっていうのを伝えたいです。恋愛と同じ。いろんな人と付き合ってみて決める。ほんとに経験値になって今があるので、いろんな体験をしてもらいたいですね。

【店舗情報】  
CURRY&ITALIANBAL BAYZ  
横須賀市久里浜7-12-5

アクセス 京急久里浜駅から徒歩20分/  
京急バス「ペリー記念碑前」から徒歩2分  
営業時間 11:00~15:00/  
17:00~22:00 (LO:21:00)  
※月曜日のディナータイムはお休みです。



## 坂本中学校 職場体験本格始動! 実現への思いを伺いました

坂本中学校では今年度、コロナ禍で縮小していた職場体験を本格始動。さらに、生徒が職場体験先を自分で探す「自己開拓」のかたちで実施しました。

実現に大きく貢献した大磯先生に、職場体験への思いや生徒の様子についてお聞きしました。

### 職場体験への思い

職場体験は生徒が自分の進路や職業選択を考えるうえで、とても重要なものだと前々から感じていました。コロナ禍でできなくなってしまった、ポスターセッション(職業紹介)を受けてもやはり受け身なので、生徒は「他人事」のように感じているようでした。職場体験が何とかできないか、「自分事」として「働くこと」や「自分の生き方・将来」を考えさせたいと思っていました。昨年、一つ上の学年が半日の日程で職場訪問を再開したので、この学年でなんとか再開したいと考えました。

### 実現に向けて工夫したこと

前校長から、職場体験を行うなら「教師の仕事を増やさない」「地域で行う」ことを求められました。「教員による体験先の開拓・連絡・調整」が大変でした。

生徒の「自己開拓」による体験先の決定に変えたことで、教師は生徒自身が希望した体験先に生徒の隣で依頼の電話をします。都合が合わず希望が通らないと、がっかりする生徒のフォローに入り、次の希望を考えてくるように促します。

また、体験先への事前の挨拶・打合せについても、95%の事業所がグーグルフォームや電話のみで構わないとご配慮いただいたので、最小限の時間で実現することができました。

体験先を「坂本周辺」に限ったことも時間軽減につながりました。商店会や町内会には管理職とご協力のお願いに伺いました。

### 自己開拓への生徒の反応

自分たちで職場体験先を探すこと1年次の11月(実施2年次6月下旬)に伝えたところ、ネガティブな反応はなく、むしろ「大変そうだけどやってみたい」とのワクワク感を持ったようでした。その後職業調べなどを行ったのですが、「自分事」として真剣に取り組んでいる生徒が多かったです。自己開拓型にすると、楽な方を選ぶのではという危惧もありましたが、皆自分の興味のあるものを選び安心しました。ペットを飼っている生徒が多かったためか、動物病院などの動物系の事業所が多く選ばされました。



2学年主任 大磯 陽平 先生

### 職場体験当日の様子と感想

自分が選んだ体験先だという意識から、前向きに臨んでいました。自分でお願いをしたので感謝の気持ちがより持てたようです。いつも以上に意欲的に活動し、感想も前向きなものばかりでした。自分がやりたい仕事なので、すごく充実感があったようです。職場体験先の自己開拓は坂本中学校にとっても大きなチャレンジでしたが、生徒たちが「自分たちに任せてもらえた」と感じ、やりきって自信につながったと思います。

生徒はいろいろなことに前向きに取り組むようになったので、本当にやって良かったと感じています。

### 生徒の感想の抜粋

Aさん 今回は1日だけの職業体験でしたが、掃除や本を分けたり、整理したりなどたくさんやることがあり、本当に1日かと疑うほど大変でした。しかし社会人になったらこのようなことは毎日続くので、どんなに大変でも、笑顔を忘れずに頑張ろうと思いました。

Bさん アリーナの快適さや安全さは監視員さん達によって作られていると改めて知った。人の命を守るという役割があるため責任は重いが、無事に一日を終えられると、一日だけでも達成感があることがわかった。

Cさん 将来への夢についてはまだ決まってないけど、今回の体験を通して、誰かのためになることがとてもうれしいと感じた。将来について、もっと視野を広げて、自分に合った職業に就けるように考えていきたい。

### 2024年度実績

プログラム実施校	中学校20校／小学校2校
実施プログラム数(合計)	57回
○キャリア講演会	13回
○職業紹介(ポスターセッション)	19回
○グループディスカッション (職場体験報告会・キャリア教育報告会などを含む)	6回
○ビジネスマナー講座	15回
○特別プログラム	4回

## よこすか キャリア教育 交流会

参加者100人  
(企業59人  
中学校他41人)



ご参加いただきありがとうございました！